

平成26年度触媒学会・触媒工業協会交流サロン

平成26年度触媒学会・触媒工業協会交流サロンが、平成26年12月12日(金)16:00より、東京都千代田区の化学会館において開催された。同交流サロンは、触媒学会で平成22年度まで開催していた「産学交流サロン」を発展させたもので、触媒学会と触媒工業協会の共催としては第4回目になる。

講演会では、以下のように触媒学会と触媒工業協会の両方の副会長である松久敏雄様からご挨拶をいただき、引き続き講演会では平成25年度触媒工業協会技術賞受賞講演、及び平成25年度触媒学会奨励賞受賞講演の若手の先生方に話題提供していただいた。

(講演会)

16:00-16:05

開会のご挨拶

触媒学会副会長、触媒工業協会副会長(クライアント触媒株式会社取締役) 松久 敏雄 様

16:05-16:45

平成25年度触媒工業協会技術賞受賞講演

「ゾーンコートにより反応制御した低貴金属三元触媒」

株式会社キャタラー 小里 浩隆 様

16:45-18:00

平成25年度触媒学会奨励賞受賞者による話題提供

1)「新規光触媒および合成プロセスの開拓」

東北大学 加藤 秀樹 様

2)「イリジウム-レニウム系水素化分解触媒による炭水化物の化学品への変換」

東北大学 中川 善直 様

3)「有機合成反応のための不均一系触媒作用の創出」

東京工業大学 本倉 健 様

今回の参加予定者は42名で過去最高の参加人数となった。内訳として触媒学会から21名、触媒工業協会から21名であった(共通の会員は触媒工業協会としてカウント)。

本交流サロンは産学官の交流の場であると同時に、若手研究者との交流の場になることを双方で期待しています。

なお平成27年度の交流サロンは12月11日(金)に開催を計画しております。より多くの会員会社のご参加をお待ちしております。



開会の挨拶(松久副会長)



触媒工業協会平成25年度技術賞受賞講演(㈱キャタラー 小里 浩隆様)



懇親会中締め(竹内副会長)